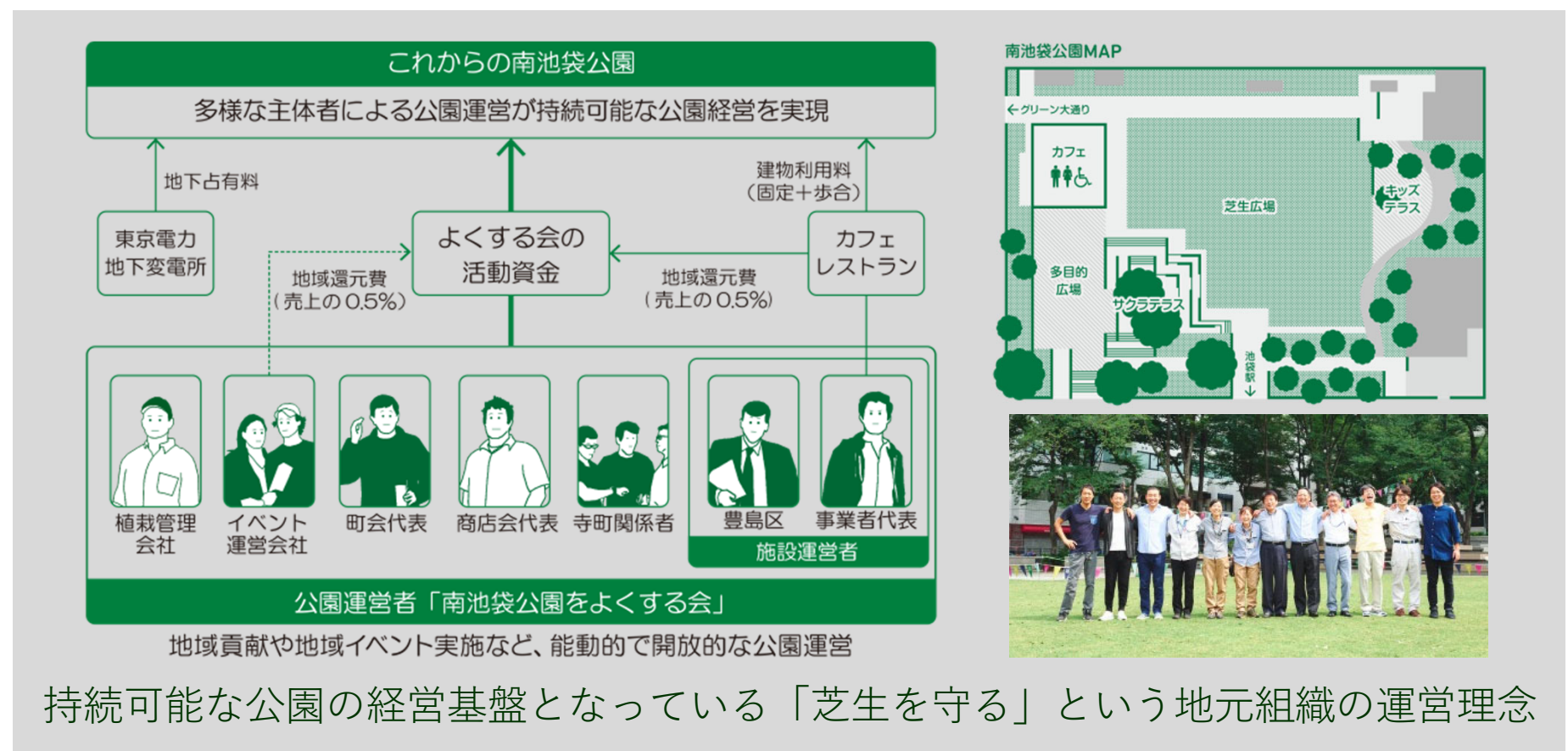




消滅都市が掲げる行政・民間・地元が一体となった持続可能な公園運営

豊島区は日本一の高密都市でありながら、2014年に都内23区で唯一、「消滅可能性都市」の指摘を受けました。このピンチをむしろチャンスと捉え公園や道路といった緑のある公共空間を官民が一体となって活用するまちづくりを進めています。その象徴となっているのが2016年の春にリニューアルオープンした南池袋公園です。成熟社会にふさわしい公共資産の新たな活用方法を行政、民間、地元が一体となって実践しています。国内外から注目される池袋の新名所に、皆さんもぜひ足をお運びください。



持続可能な公園の経営基盤となっている「芝生を守る」という地元組織の運営理念



南池袋公園を起点に、4つの公園で街全体に回遊性を生み出す豊島区の試み

南池袋公園のリニューアルを契機に生まれ変わる池袋駅周辺

●共働き子育てしやすい街ランキング

年	1位	2位	3位 (同率)
2017	豊島区	港区	渋谷区・東大和市・福生市

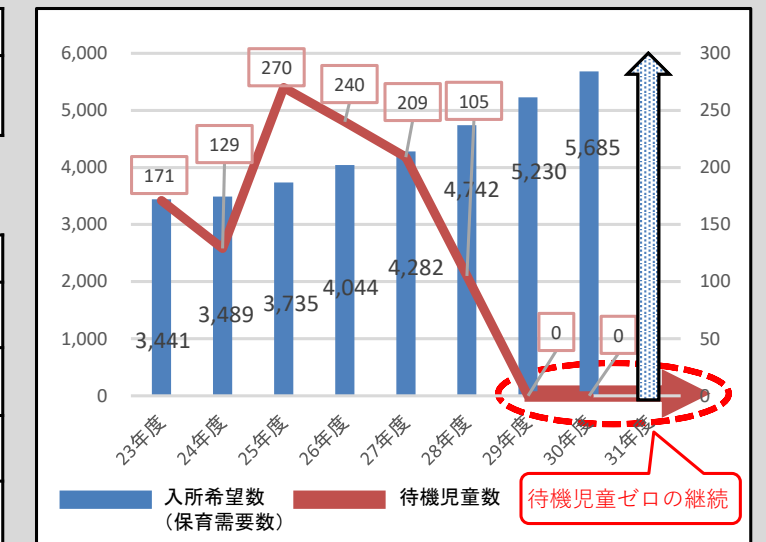
日経DUAL発表

●買って住みたい・借りて住みたい街ランキング

年	1位	2位	3位	4位	5位
2018	池袋	川崎	中野	高円寺	大宮
2017	池袋	三軒茶屋	武蔵小杉	川崎	中野
2016	吉祥寺	横浜	恵比寿	品川	武蔵小杉
2015	池袋	武蔵小杉	吉祥寺	高円寺	三軒茶屋

ホームズ発表

●豊島区における保育需要数と待機児童数



ランキング全国総合1位

2年連続待機児童ゼロ



4つの公園を回遊するIKEBUS(イケバス)



池袋西口公園



南池袋公園



中池袋公園



造幣局跡地新公園

地域の人々に愛される公園運営によって
日常時の快適性と災害時の安全性を両立する

